

「(仮) 千曲川旅情の路・風景遍路」マップづくり

取り組みに至る背景・事業の目的

- 小諸市は平成 22 年度に景観行政団体となるべく準備を進めていたが、これを契機に市民の景観づくりへの関心を高める。
- 小諸市の豊かな景観資源を活かすために、ルートマップを作成する。
- ルートの選定では、風景ポイントだけでなく、四季の自然や野辺の石仏、特有な農の風景など、小諸の原風景を掘り出し、地元の市民に景観資源について再認識していただき、地域住民が誇りや自信を持つようにする。

事業内容

- 小諸の魅力ある風景資源をテーマとして、散策やサイクリングに適した7つのルートマップを作成した。
また、小諸全体の風景を紹介し、ルートマップを総括する「小諸の風景入門編」も作成した。
マップは1,500部作成し、それぞれのルートの地元住民、小中学校、高校、ボランティアガイド等に無料配布した。
- マップの作成に当たっては、地元との協議等、ワークショップを行ったほか、住民の参加協力を求めるため、四季を通じての写真撮影、地元の方を案内役にした検証、ポイントに関わる歴史等の調査等を行った。
また、ルートの検証やマップの見やすさを確認するため、散策イベントを開催した。



【風景めぐりルートの検証】

【信州こもろ風景遍路
ガイドマップ】

事業効果

- マップは、トイレや駐車場など、訪れる人に有用な情報を掲載し、利便性を考慮したことで、一般の方にも好評である。
観光協会のホームページに掲載したが、好評であるため、自己資金で別途印刷し、その他の希望者や観光客などに有料で販売することとした。
- マップ作成を通じて、多くの地元の方に参加いただき、見慣れた風景にも景観資源としての価値があることに気付いていただくことができた。

工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

- マップは、見やすく、使いやすくなるよう、編集デザインに工夫を凝らした。
- 今後は、地元と協力して、ルートの案内標識の設置などに取り組んでいきたい。
- 観光協会との連携により、このルートを活用したウォーキングやサイクリングのイベントを企画し、来訪者が増えるようにしたい。

【選定のポイント】

マップは、分野ごとの作成、訪れる人に有用な情報の掲載など工夫をし、利便性にも配慮しており、好評である。作成に当たっては、地域住民の誇りや自信を高めるため、地元と協議等を行い、住民の参加協力を求めたが、予想以上の協力が得られた。小諸市観光協会のホームページにも掲載されており、観光振興への寄与が期待できる。

団体名	NPO法人小諸町並み研究会 (小諸市)	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	事務局 電話 0267-22-2227	事業費	2,516,057円
ホームページ	http://www.machinami.komoro.org/	支援金額	2,494,000円
メールアドレス	info@machinami.komoro.org		